

進路だより

第五号 笠田高等学校進路指導部 二〇一八年十二月二十一日発行

年が明ければセンター試験！

でも「センター試験」ってなに？

一月十九、二十日の二日間、全国各地でセンター試験が行われます。この試験は、基礎的な学習の到達度をはかることを目的とした全国統一のもので、これを受けておけば全国ほとんどの大学を受験できます。国公立大学をめざす受験生は、原則としてこのセンター試験を受験（一次試験）し、その後各大学別の個別試験（二次試験）に臨みます。また、私立でも約九割の大学がセンター試験を入試に利用しています。笠田高校から受験する生徒は、近年近畿大学生物理工学部で受験しています。一つの試験を受けるだけで、いくつもの大学の受験に使えるとても便利な試験ですから、経済的にも時間的にも節約にもなります。そのため、センター試験は多くの受験生が受験する、他に類を見ない大規模な試験となっています。

大学入試センター試験の出題は？

難しそう・・・と心配する必要はありません。基本的に**授業で使っている教科書の範囲からの出題**です。ただし、速いスピードで正確に問題を解く処理能力が必要とされます。また、大学入試で必要になる科目の多くは、高校一年生から習う科目です。

定期考査は学校の授業内容をきちんと身につけているかを確認できるものですが、一定範囲の教科書内容が理解できていれば高得点が取れます。しかし、センター試験では三年分の教科書の内容が問われます。普段皆さんがしているテスト勉強は、考査直前の用語の丸暗記が多いようです。二・三年生の皆さん、一年生の定期考査を今受けたら何点取れますか？少しは内容を覚えていますか？試験後すぐに忘れてしまうような短期記憶ではなく、長期にわたって覚えていられるような勉強の仕方をする必要があります。文系の人も理系の人も、丸暗記ではなく、なぜそうなるのか等、意味や



内容をしっかり自分のものにする学習が必要です。一年生から授業を真に理解することを心がけましょう。

二〇一八年一月に実施された大学入試センター試験の合格者平均点は、大学によって大きく異なるので、個別に調べましょう。受験には普段の授業がいかに大切かを理解し、考査に関係なく内容を理解する学習に取り組んでほしいものです。



三年生は今が大事な時期

三年生で、すでに進路が決定した人は、その進路に必要な知識を身につけるため、残りの時間を無駄にしないでください。AOや推薦で合格した後、のんびり過ごした人と、一般入試まで必死で頑張つて入学した人とは、入学後の学力やモチベーションが大きく違うと言われています。進学先から出された課題は、必ず内容を理解できるように勉強しましょう。**入学の時点で差をつけられないよう、準備万端で新たな世界に踏み出してください。**もうひとつ大切なことは、**周囲への気遣い**です。受験勉強を続けているクラスメイトが頑張れるような環境作りを常に心がけてください。

これから入試を迎える人には心理的に厳しい時期ですが、一日を大事に積み重ねましょう。体調を崩さないよう、冬休み中も生活習慣を整え、三食しっかり食べ、入試に備えましょう。そして、**前日に持ち物を用意し、当日は温度調節ができる服装で、時間に余裕を持って会場に向かってください。**

一・二年生は検定試験・模擬試験にチャレンジ

一月の**総合学力テスト（希望者）**は一年間の学習の総まとめです。全国での自分の力を知り、進路や志望校を具体的に考える大切な機会です。試験時間は長いですが、途中であきらめたり寝たりせず最後までしっかり取り組みましょう。商業科の人は、一年でいちばん大変な**検定試験ラッシュ**のシーズンとなります。一つでも多く、一つでも上の級を目指して頑張りましょう。二年生は、さらにセンター試験の準備となる**センター模試早期対策模試**や、**看護模試**などの希望模試もあります。これらは個人での申し込みになるので朝の連絡をよく聞いておいてください。

模試は受験することも大切ですが、最も大切なことは「**模試試験の結果をしっかり見直す**」ということです。せつ

かく頑張つて模擬試験を受けたのだから、その頑張りを無駄にしないでください。**模擬試験を受ける目的は、試験を受けて問題を解くことではなく、結果から自分の得意分野や弱点を把握し「やり直してできるようになる」こと**です。それが今後の学習計画の指針となります。

二年生、二〇一九年は進路決定の年

去年入学したと思っていたのに、もう残された時間はあと一年。次の四月には自分の目標に向かって進みださなければなりません。三学期中に就職の意志や志望校を決定できるようにしておく必要があります。準備万端で三年生に進級しましょう。

一年生は読書で教養を身につけよう

寒くて家にこもりがちな冬休み、そんなときこそゲームでなく読書です。

進学でも就職でも、試験はすべて「言葉」を使って行われます。面接・作文・小論文はもちろんのこと、教科の試験も「言葉」を使います。

読書はあなたが使える言葉を増やしてくれ、表現力も豊かになります。自分が読みやすい文章ではなく、書けるようになった文章を読むような、ちよっと難しいくらいのしっかりとした文章を読む努力をしてみましょう。

三学期の予定

一月一九・二〇	センター試験
一九（土）	二年生総合学力記述模試（希）
	一・二年生看護・医療マーク模試（希）
二〇（日）	全商情報処理検定
二一（月）	一年生総合学力テスト（希）水・金も
二三（水）	三年生着こなし講座（希望者）
二七（日）	全商簿記実務検定
二月三（日）	全商商業経済検定
四（月）	一・二年生看護・医療系ガイダンス
	二年生就職希望者ガイダンス
一二（火）	二年生センター早期対策模試（希）
一四（日）	日商簿記検定
三月二五（金）	スタディーサポート（全員）

